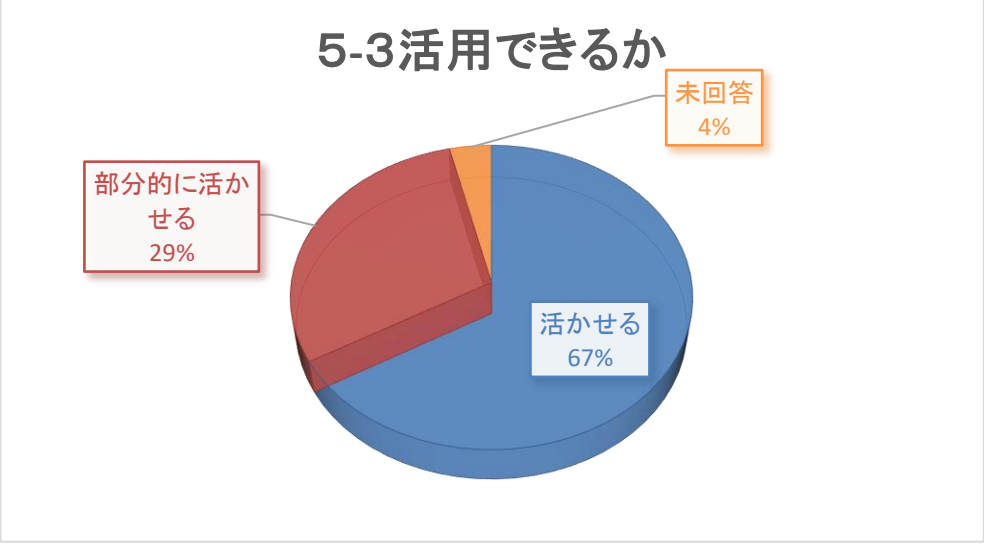
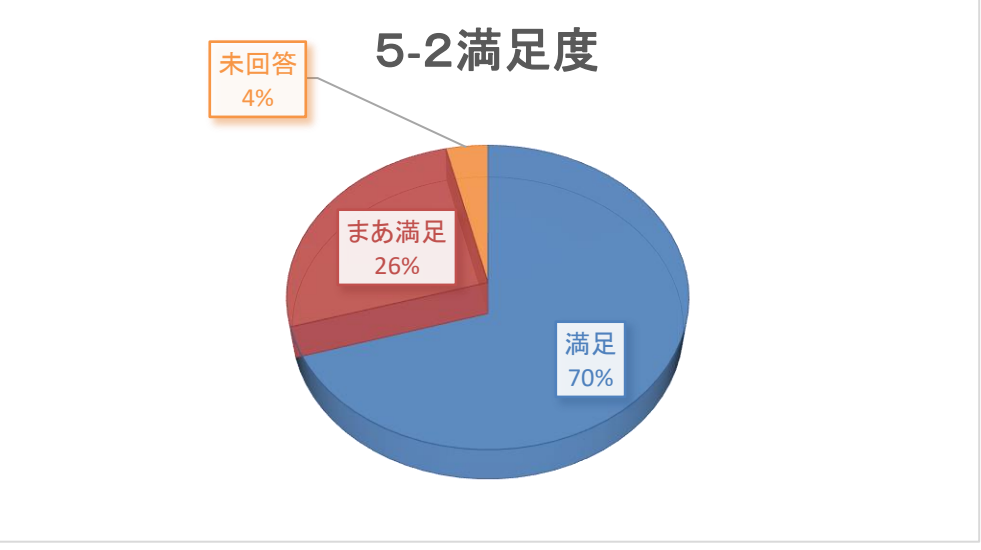
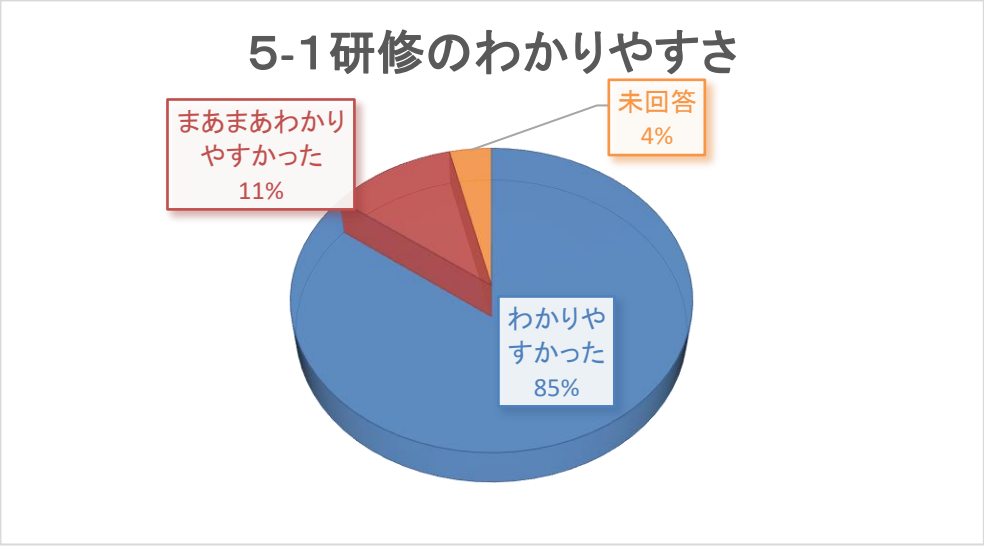
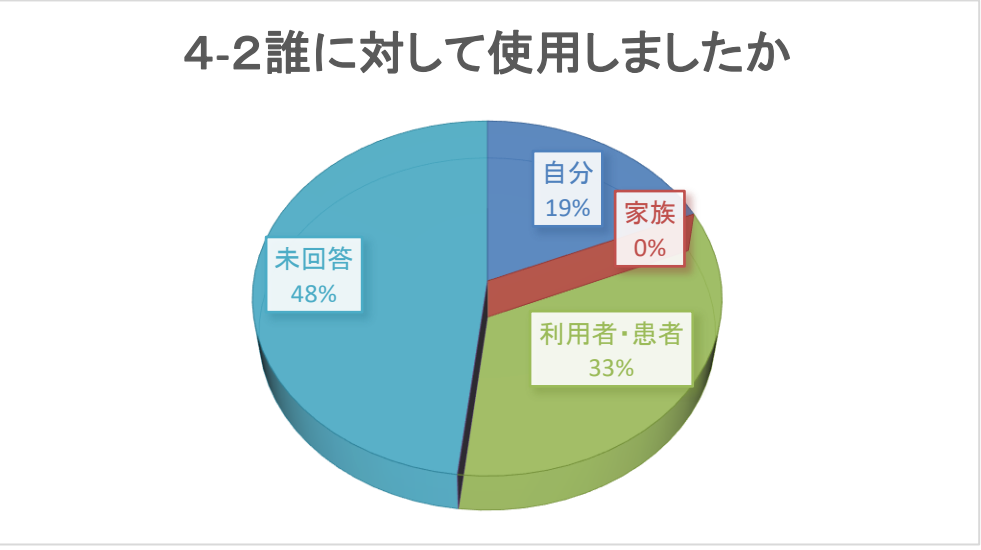
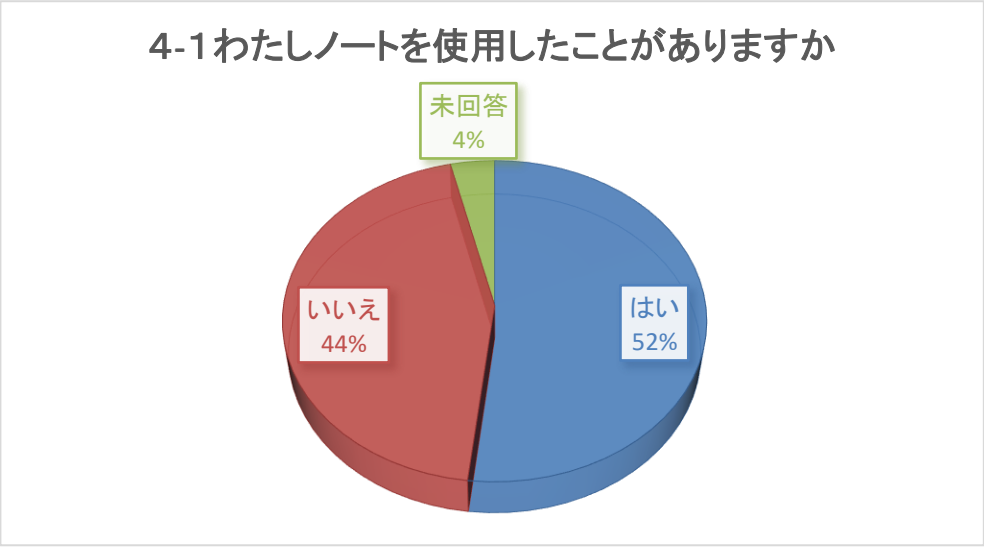
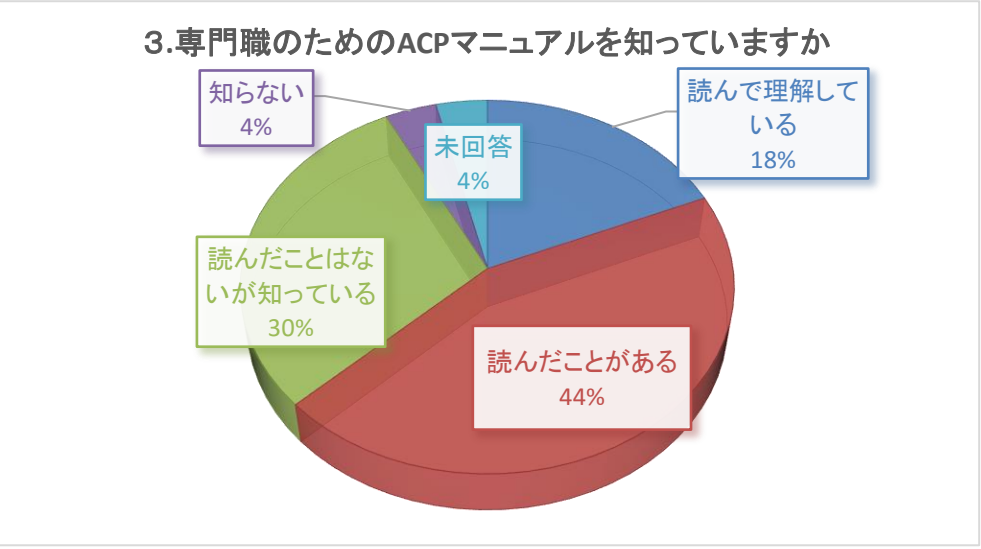
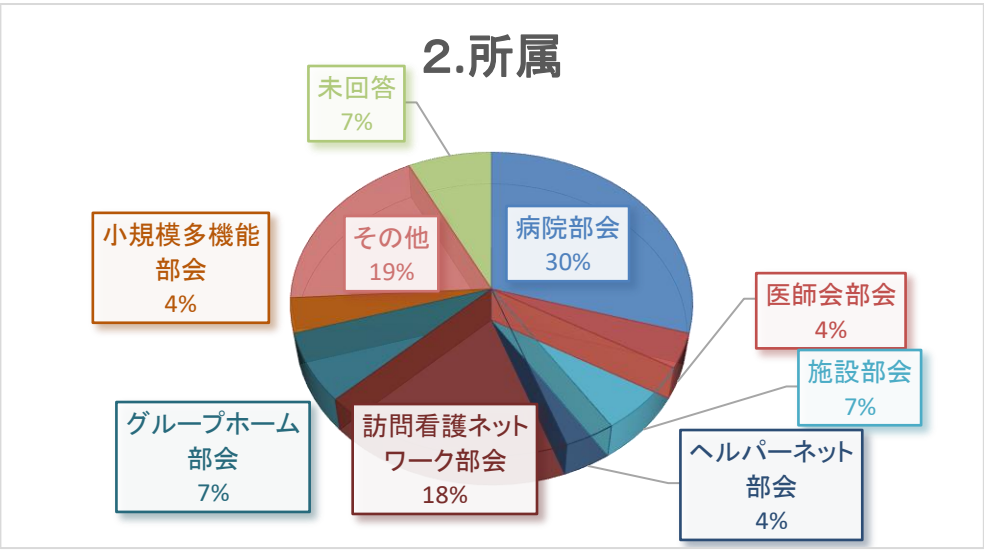
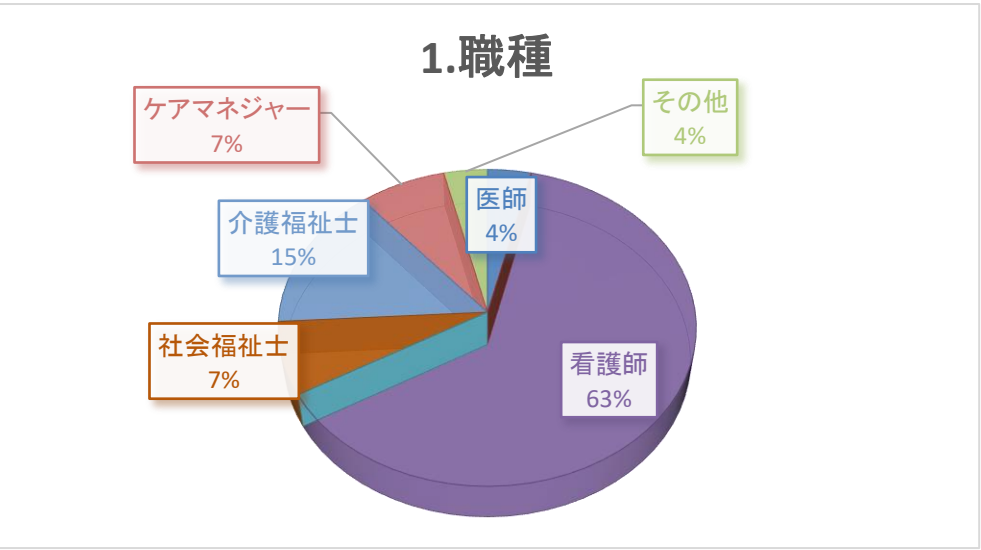


令和5年7月29日 安城市在宅医療介護連携推進のための研修会 アンケート結果まとめ

テーマ:エンドオブライフケア研修会
内容:講義「超高齢社会における個々の価値観に基づく医療」
もしバナゲーム体験
グループディスカッション「人生の最終段階にある方の意思決定について」



4. 今後、企画してほしい研修など
- ・ 実際の事例をたくさん聞きたい。
 - ・ 多職種連携の方法
 - ・ 今回企画してくださったACPについては講義、話し合い(他職種)などとても内容の濃い時間となりました。講義だけでなくグループワークを含めた機会をもうけてもらいたいです。
 - ・ がんの在宅療養について
 - ・ 小児に対するACP導入や症例について
 - ・ グリーフケアの進め方
5. ご意見・ご感想など
- ・ 様々な職種や所属の方と話す機会は少ないので、大変勉強になりました。
 - ・ 普段話すことのない価値観について話せた事に意義を感じた。ありがとうございました。
 - ・ 研修会の企画ありがとうございます。実践に向けたプロセスの各ステップごとのグループワークは初めてだったので、取り組むにあたりイメージがつきやすかったです。
 - ・ 訪問看護としてこういった場面は多いので、とても参考になりました。改めて関わりの姿勢を見直して行きたいと思いました。
 - ・ とても話しやすく有意義な勉強会でした。
 - ・ とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。
 - ・ 早い段階での話し合いがとっても大切であることを再認識できた。業務の中で活かしていけたらいいと思う。
 - ・ ACPについて分かるようで、しっかり理解できていない部分があります。今回の研修はとても分かりやすかったです。もっと学習します。
 - ・ 職種の違う方々とのグループワークは色々な意見が聞けて大変勉強になりました。ありがとうございました。
 - ・ 直接看取りに関わる職種ではありませんが、本人が何を望むのか意思表示できるうちにコミュニケーションをしっかりとっておくことが大事だと思いました。
 - ・ 色々な立場からいろいろな意見、価値観等が知れてとても良い学びになりました。現場では今回のテーマはなかなか重かったり、難しい部分となりがちですが、楽しく勉強する事が出来て苦手意識が和らぎました。
 - ・ 実際に支援の過程を体験できてよかったです。
 - ・ とても分かりやすかったです。
 - ・ 在宅での声が生で聞けて良かった。
 - ・ ACPをどんどん取り入れていけるよう進めていきたい。ケアに活かしたい。